

花咲き山

令和2年度
飯豊町立飯豊中学校
第1学年だより
第18号
2020.7.31
文責：小松正義

「笑顔」輝く学年 ～1学期を振り返って～

◎部会総会（紙面）で、示した内容について振り返ってみました。

1 学習について 《主体的に学ぶ、家庭学習は家でやり切る》

- ① 一人ひとりを大切にした授業を展開し、良い発言には賞賛と認め合いの拍手が出るクラスを旨とします。

各教科で授業改善を行いながら授業を作ってきたつもりです。子ども達には積極的に臨む姿勢がみられました。挙手発言を積極的に行う生徒が多くいました。良い発言には自然と拍手が起こる雰囲気もありました。集中力には個人差がありましたので、集中できるような内容になるよう改善を図るとともに、クラス全体や個別に指導を加えながら進めています。

- ② 学芸委員会主催の「学習規律強調週間」を活用し、生徒と指導者が一丸となって日々の学習規律の向上に努めます。（チャイム起立、挨拶、返事や発表の仕方）

学芸委員会主催の「学習規律強調週間」、自治会の「学習時間バトル」などの取組を活用し、各クラスが一丸となって学習の向上に努めることができました。ただ、個人差が大きく、クラス全体で全員を巻き込むところまではいかなかったように感じます。学習に取り組む姿勢は「団体戦」という発想で今後も指導していきたいと思えます。

- ③ 自主学習ノート、長期休業課題、家庭学習用テキスト等への取り組みを通して、家庭学習の習慣を身につけさせます。部活動の顧問と連携して、「家でやり切る」ことを基本に指導します。

工夫のある内容や、何ページも努力している生徒が多くいました。一方で、他の人のものを写したり、答えを丸写ししたりと、自分の力にならない体裁だけ整える行為がありました。なぜ、何のために学習するのかという部分が伝わってなかった結果だと思えます。自分にうそをつかない学習ができるよう引き続き指導していきます。

担任が時間を設け、休日学校で学習した生徒もいます。しっかり頑張っていました。自分で、家でできるようになることを期待しています。

2 生活について 《自治と自律、自分から気づいて行動》

- ① 一人ひとりの良さを認め合える場を多く設け、学年通信や学級掲示などで紹介します。毎週1回定期的にたよりを通して子どもたちの様子を伝えてきました。色々な生徒の考えや様子が伝わるよう内容も工夫しながら継続していきます。

- ② 学年集会や毎日の終わりの会を、「語り合う場」と位置づけ、自治会メンバーを中心に企画運営し、日々の課題を解決していきます。（ノ一原稿で、しっかりした声で発表）

毎週金曜日の学年集会は、自治会のメンバーが話し合い運営を行って来ました。自分たちの課題をしっかりとらえ、毎週の反省と次の目標を設定して日々の生活に役立てて来ました。毎日の終わりの会も、役割分担し、多くの生徒の出番があるよう仕組んできました。みんなの前に立って連絡したり、呼びかけたり、発表したりする場面を多く設けています。自分たちの課題を自分たちから発するにはもう少し時間がかかりそうですが、継続して話し合いを大切にしていきます。

- ③ 学年自治会が中心となり、「学年合唱」を年間通して行ない、さわやかな歌声が響く温かい学年を旨とします。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、1学期は行っていません。2学期まずは文化祭に向けて計画的に実施していく予定です。

3 保健安全、部活動について 《元気に登校、はきはき返事》

- ① 学校生活を通して身につける礼儀や行動が、日常生活でも自然に出るような学年を旨とします。（はきはき返事と挨拶、きびきび行動、準備や片付け）

登校時、遠くから大きな声であいさつしてくれる生徒が多く見受けられうれしく思っています。また、仕事をてきぱきこなしたり、手伝ってくれたりする姿もありました。大変頼もしく思っていますが、個人差が大きな部分でもあります。全体に広げていけるよう努力します。

- ② 清掃や給食当番などの活動を責任もって行ない、労を惜しまずに働くことのできる学年を旨とします。

以前のたよりでも紹介しましたが、給食準備の速さは学校で一番です。清掃も今は先輩方と一緒に縦割りで行っています。よき伝統を引き継げるようにしていきます。

- ③ 帰宅後の時間の使い方について学級指導の中で考え、理想的な過ごし方の計画を作ります。「私の一週間」で毎日見届け、励ましやアドバイスをしていきます。早寝、早起き、朝ご飯を、意識した生活を目指します。協力をお願いします。

何よりうれしかったのが、欠席が少ないということでした。体調を崩してしまった人も数名はいましたが、それ以外での欠席はありません。生活習慣がある程度確立されているのだと思います。今後も、ご協力をお願いします。

私の一週間は今後も活用していきます。日記の部分担任は楽しみにしています。

花咲き山

令和2年度
飯豊町立飯豊中学校
第1学年だより
第19号
2020.7.31
文責：小松正義

4 進路について 《視野を広げる、郷土の良さに気づく》

- ① 家業体験や総合的な学習の時間を通して、職業や生き方に関わる学習を深め、郷土の良さに気づくことのできる活動を企画します。

一学期は清掃講話を行いました。掃除の仕方について少し理解を深め、実際の場面でも活かしてみようとする感想が多く寄せられました。短い夏休みですが、家業体験でお世話になります。よろしくお願いします。

- ② 進路学習を通して、自分の個性や良さに気づかせ、自分の将来に結びつけて考えられるように指導します。

2学期の米沢班別研修で米沢市内の高校を訪問し、高校の学習や生活について学べます。それをきっかけに、将来の進路をより意識させるとともに、自分の良さや個性を気づかせる学級活動などを、さらに展開していきます。

- ③ 自分の将来を意識し「現在、どうあるべきか、何をすべきか」を考えて、行動できる学年を旨とします

学年集会や学級での活動の中で、意識しながら指導を行ってきました。ルールやマナーを守ること、相手の立場に立って考えること、自分自身を伸ばすために必要なことすべてが生き方に繋がることだと思います。行動につなげる部分についてはさらに工夫していきたいと思っています。

5 最後に

保健安全面にも記載しましたが、1学期を通して「学校にはもう行きたくない」という訴えや相談がなかったことが一番の財産となりました。中学校ですから、小さな課題や問題は起こって当たり前、悩みや心配があって当たり前と考えています。しかし、「学校に行きたくない」とは、なってもならせてもいけない事だと思います。

1年生は、仲間をやさしく包む、お互いを受け入れるそういった土壌がしっかりしているから、安心感があるのかもしれませんが。そういった良さを2学期さらに伸ばしていきたいと思っています。逆に、そういったやさしさと背中合わせに、互いに甘えてしまう場面も多くみられました。本当のやさしさとは、時には厳しく指摘してあげること、「ダメなものダメ。」とはっきり言ってあげることだと思いますので、一緒に身に付けられるよう頑張っていきます。

終業式で船山朋佳（2組）さんが、学年代表の反省を公表してくれました。

一学期を振り返って

一年二組 船山 朋佳

私たち一年生が頑張ったことは、大きく二つあると思います。一つ目は、「あいさつ」です。あいさつは飯豊中の伝統で、入学してからこの伝統活動に力を入れたと思っています。「一年生は遠くから大きな声であいさつがあっという間にほめられたこともありましたが、だから、頑張ったことの一つにあげられると思います。しかし、よく見ると、自分からあいさつしている人と、そうでない人に分かれているように感じました。二学期は、一人一人が、自分から、大きな声であいさつできるようにしていきたいと思っています。

二つ目は「学習」です。中学校に入学して今までとは違った学習環境になり、私自身慣れるまで時間がかかりました。教科ごとに先生が変わることや、技術や美術といった教科が増えたこと、学習の進み方がとても速いことなど、小学校の頃と比べて大きく違うところがたくさんありました。毎日、日々の授業についていこうと頑張りました。初めての期末テスト前には、学年自治会で「学習時間バトル」という取り組みも行いました。全体の七割の人が、四十時間という目標を達成することができました。でも、全員達成してほしい時間を考えていたので、二学期は全員が達成できるように自治会でも、今回以上に働きかけていきたいと思っています。

今は、米沢班別研修に向けて、自分たちでルールを作って、みんなですべて成功させようと頑張っています。楽しい思い出を作るとともに、はじめのある団体行動ができるよう頑張っています。この他に二学期は、運動会や文化祭などもあります。二年生や三年生に教わりながら、中学校の行事を楽しめるよう頑張りたいと思っています。

お願い

体調の管理の徹底を（コロナ対応）

例年より期間は短い夏休みとなりますが、お盆の時期もあり県内外の方との交流を完全に避けることはできないと思います。特に感染が拡大している地域の方との接触があった後、体調がすぐれない場合は、ご相談ください。

原則として5月に示したガイドラインに沿って対応して頂くことになります。子どもだけの判断はできないと思いますので、ご家庭での協力をお願いします。また、不安や疑問がある場合も、連絡いただけますようお願いいたします。

